



DISTRICT 2500

OBHIRO

ROTARY CLUB

方針 友情を育み地域にロータリー理念を生かそう

会長 奥原 宏

No.2997

第3315回例会

平成24年9月19日

2012-13年度国際ロータリーのテーマ 奉仕を通じて平和を

9月5日例会 会員総数86名(内免除会員5名)

出席
報告

出席者数 59名

欠席者15名

0

(出免5名)

(名)

マークアップ12名

86

■会長報告



奥原 宏 会長

本日は例会終了後、速やかに北見市に向かわなければなりません。それは北見RCの75周年式典に出席するためとして、帯広RCとして私を含めて6名が出席してまいります。また帯広RCは北見RCのスポンサークラブでありますので、夕方5時より始まる式典にて祝辞を述べなければなりません。

北見RCに75周年式典のご案内をいただきながら早速事務局にある北見RC関連の資料を拝見させていただきました。あまり古い資料はございませんでしたが、その中に北見RCの50周年式典で挨拶をしている帯広RC当時の会長の高橋忠雄さん、60周年式典における当時の会長の柴田敏男さんの若々しい写真があり、今は在籍しておりますが懐かしく思いました。

1937年(昭和12年)、当時の野付牛商工会会頭の伊谷半次郎氏と帯広商工会議所会頭の伊谷半三郎氏との間に札幌クラブのご指導の下、帯広ロータリークラブがスポンサーとなり、当時の野付牛町に町制施行の地では全国初のロータリークラブが誕生しました。全国では32番目、道内では8番目でございました。

帯広の伊谷半三郎氏と野付牛(北見)の伊谷半次郎氏はいとこ同士で、2人は同じ年、しかも呉服店経営という同じ商売を営んでいました。2人とも近江商人の本拠地滋賀県出身で、半三郎氏は先に来道し帯広で店を、半次郎氏はそのあとを追うようにしてハッカ景気で沸く野付牛にやってきたそうでございます。血縁で結ばれた2人は家業に精を出し、それぞれの町で立志伝中のようになったのであります。このことを考えますと2人の間でロータリーの話がでたのは自然の成り行きだったのかもしれません。ちなみに伊谷半三郎氏は帯広RC1962年の年に19代目会長をされています。

本日は北見RCの75周年についてふれ会長報告とさせていただきます。

■プログラム「新入会員卓話」 プログラム委員会 小澤 昌博 委員



三菱電機株東営業所 所長 三浦 啓徹 会員

- 皆さんこんにちは。只今ご紹介賜りました三菱電機株式会社の三浦です。
- 私は、1967年(昭和42年)の早生まれです。学年では「丙午(ひのえうま)」にあたり、高校大学受験では現役が少なく、多少恩恵があったかもしれません。
- 名前の啓徹(ヒロアキ)は初対面の方はまず読みません。字画がいいとのことで、父が名づけました。
- 出身は東北大震災で甚大な被害を受けた宮城県仙台市です。
- ロサンゼルスオリンピックのあった'85年に地元の市立仙台商業高等学校を卒業後、'89年に地元の東北学院大学を卒業し、同年4月に現在勤務する三菱電機㈱へ入社。
- ちなみに同じ広報委員会の藤森会員は5期上の大学OBです。
- 最初の勤務地が北海道支社(札幌市)で、入社以来23年余り北海道であります。生まれ育った仙台市での生活年数を超えて、文字通り北海道が第二の故郷となりました。
- 昨年12月異動で4ヶ月鉄路に移り住み、今年4月1日道東営業所の帯広市移転開設に伴い、妻と共に帯広市民となりました。晩婚で昨年9月に結婚いたしました。ちなみに初婚です。
- 奥原会長様よりご推薦を賜り、今年7月4日に歴史と伝統のある帯広ロータリークラブに入会させていただきました。会長の方針と職業奉仕の理念に基づき、ロータリアンとして地域貢献と人間形成に励みます。
- 職歴は情報通信を5年(官公庁担当)、医療を5年(臨床検査・電子カルテ・医事オーダリングシステム)、北海道警察を4年、公共プラントを7年(日本下水道事業団、札幌市、函館市)、営業本部3年目(北海道内関係会社20社、帯広市内同4社の統括)です。
- エピソードをふたつ。帯広南RCの帯広三菱自動車販売㈱の鈴木会員の長女が私の同期入社で、彼女の結婚式には当時の帯広市長が出席されておりました。また、帯広西RCの十勝三菱自動車販売㈱の鈴木会員は帯広三菱会(弊社含め出先会)の会長さんで、ご指導頂いております。

【会社概況】

- 事業構成では産業用ロボット、FA機器が世界的に高シェアで得意分野です。BRICs、新興国などの需要に下支えされ電機メーカーの中では財務体質が強く、エレベータ、宇宙分野などシェア1位の事業がいくつかあります。
- 業界全体では家電事業(特にTV)不調ですが、弊社はホテル客室など産業用に特化し、一般家庭用途が少ないため、影響が少なかったようです。
- 厳しい市況、社会情勢から国内事業も地域特性を重視、北海道内の産業構造に特化した新しい事業領域開拓のため、帯広に拠点移転開設いたしました。
- 北海道の食糧自給率は200%、中でも十勝は1100%で北海道でも主力であること。「北海道フードコンプレックス総合特区」「フードパレード」など構想に着目し、食と農に関連したビジネスの新領域開拓などに取り組んでいます。
- 三菱電機グループでは、これまで貯蔵施設用低温倉庫などの製品をご愛顧いただいておりますが、食産業・農業分野において技術で貢献できる領域を幅広く検討していきたいと考えております。弊社はメーカーですので、ハード・ソフトを含む現在の保有技術で取り組めるビジネスチャンスを探していく、将来的には社会インフラなど地域貢献できる事業として育てていきたいと考えております。

■プログラム「日本のロータリークラブ会員 3名の国際ロータリー会長を祝う」



ロータリー情報委員会 星屋 洋樹 委員長

今年度、2012~13年度、日本から3人目の国際ロータリー会長が30年ぶりに就任しました。第2770地区、八潮ロータリークラブの田中作次氏です。テーマは「奉仕を通じて平和を」「Peace Through Service」です。

日本人最初の国際ロータリー会長は東ヶ崎潔氏です。

1968~69年度RI会長として就任しました。「PARTICIPATE(パティシペイツ)・参加し敢行しよう」というRIテーマを掲げました。このテーマは英文で「ロータリー史上最も短いテーマとして知られています」。

東ヶ崎氏はRI会長として「ロータリーの会員であることは、ある特典と機会とが与えられたことであります。それはわれわれの間に同僚愛を培い、人とでき事についての理解を持たせ、新たな責任を負わせます。それはわれわれに、職業、地域社会並びに世界における各種の必要を見出させ、それらを満たすための援助を要請します。しかし、ロータリーはわれわれがクラブ活動に従事するときのみ、換言すれば、われわれがそれに参加し敢行するときのみ、その効果を十二分に発揮することができるのです」と述べています。~パティシペイツ「参加する」であります。

東ヶ崎氏は1895年9月24日、アメリカ・サンフランシスコで生まれ、アメリカで教育を受けています。1932年には東京に移住したのであります。

東ヶ崎氏が東京ロータリークラブに入会した1936年は「ジャパン・タイムズ」の社長に就任したころの事であります。しかし、東京RCは1940年に解散を命じられ、水曜会と名前を変えて例会を続けました。1949年の東京ロータリークラブがRIに復帰した時には、東ヶ崎氏も会員として名前を連ねています。

日本ロータリーの一番苦しい時代を知っている東ヶ崎氏は、戦後の復興期に力を尽くす仲間の姿を目の当たりにしています。そんな経験からパティシペイツ「参加し敢行しよう!」というRIテーマとして表れたと言われています。

1953年には、国際キリスト教大学の初代理事長として創立に参加しています。今、世界八大学の一つとして、国際キリスト教大学には、ロータリー平和センターが置かれています。

ロータリー平和センターは、平和と紛争解決の分野の修士号もしくは専門課程修了証のコースを提供しているプログラムであります。毎年110人までのロータリー平和フェロー(奨学生)を募っています。

日本から出た2人目のRI会長は、国際的にも著名な精神科医の向笠廣次氏です。大分県中津RC会員、向笠病院の院長です。

1982-83年度、向笠会長のテーマは「MANKIND IS ONE」「人類はひとつ」~世界中に友情の橋をかけよう~であります。

向笠会長は、親愛なる同僚ロータリアン諸君、人類はひとつの大きな家

族一すべての人間、すべての国民を含むひとつの大きな家族です。全家族の平和と幸福がなければ、個人の平和と幸福はありません。

世界の平和と幸福は全人類の共通の願いである筈です。しかし、不信と猜疑が障害となって、人々が他の人々と分かち合い、助け合うことを妨げています。

人々が人類はひとつであることを認識する時、親睦、友情、寛容の心が生まれ、この障害に打ち勝つ力となるでしょう。

従って、ロータリーを通じて世界中に友情の橋を掛けようではありませんか、そうすることによって不信と猜疑を取り除かれ、障害は克服され、そして世界の平和と人々の幸福が実現するでしょう。と発表しています。

向笠RI会長は国際的な精神科のドクターであります。第二次世界大戦直前、世界各国で行なわれた精神医学の調査に参加し、各国における人間の気質、性格の分類が、その国の人口に対する比率はほとんど同一である。もちろん日本も一致していることを発見しました。

さらに、人間の考え方の相似性について、どこの国の文学も音楽もわれわれは鑑賞し楽しめる。どこの国民の美談もわれわれの心を打ち、悲しいことはわれわれの涙をさそう、これは世界中の人の考えることに差異はない何よりの証拠であり、平和を求める心に変わりはない、と言っています。人種に差はない、それが「人類はひとつ」の根拠です。

又、向笠氏が子育ての時、長男に「僕のおじいちゃん、おばあちゃんは何人いるの」と聞かれ計算した結果、10代前までさかのぼると、1,024人、20代前は100万人、30代前は10億人という天文学的数字になることを知った、と言っています。

人類はひとつと言い、ムカサ・ザ・コスモポリタンと言われています。

ご子息も国際結婚をしていると聞いています。

向笠夫妻は、1989年9月帯広ロータリークラブがホストした長谷川ガバナーの時の地区大会にRI会長代理として出席し、1989-90年のヒュー・アーチャー会長のテーマ「Enjoy、Rotary・ロータリーを楽しもう」で、そのメッセージを伝えました。

ロータリーには親睦と奉仕の2つの要素がある。この2つの要素には、ひとつの共通点があります。それは「ロータリアンとしての個人的な喜びである」ということです。

他人の為に何か役に立ったと感ずることには満足感が伴います。親睦は勿論楽しいものですが、奉仕も楽しいものなのです。そしてこの楽しさは、人々がロータリアンであるが故に味わうことが出来るのです、と発表致しました。

地区大会の現況報告では、ロータリーに相次いで大きな変化が起きました。その第1は共産国のハンガリー、及びボーランドのロータリーへの復帰です。そして第2はロータリアンに女性のメンバーが出来たことです。日本でも本年7月1日からメンバーが出来ました。日本の女性第1号のロータリアンは当250地区清水ロータリークラブのNTTの女性局長さんです。

日本第1号の女性ロータリアン、清水RCの松田郁子さんどうぞお立ち下さい。ヒュー・アーチャーに代って、国際ロータリーの名に於いて、歓迎と感謝を送ります、と発表されました。当、第250地区大会に第6分区のロータリアンとして参加したのであります。

第3の話題は「ボリオプラス」が順調に進んでいること。紀元2000年迄に全世界からボリオ追放を目標にしているとの報告がありました。今でも「ボリオプラス」はあと少しで撲滅できますと活動しています。協力をお願い致します。

私も入会2年目の何も解からないロータリアンとして、ホストクラブ会長、大滝信臣会長夫妻が向笠RI会長代理の接待役であります。私はその会長夫妻の付き人として、向笠RI会長代理の側で三日間ロータリーを学び、楽しませていただきました。

3人目の、今年度、国際ロータリー会長の田中作次氏は第2770地区、八潮ロータリークラブ会員で家庭紙卸売業の株式会社タナカの代表取締役を32年間務め、日用品雑貨卸売販売業の株式会社ダイカと合併し、会長に就任していました。現在は八潮市商工会の副会長でもあります。

長年のロータリー財団への貢献から「財団の田中作次」として、日本を代表するロータリアンであり、ロータリー平和フェローシップ基金を設立しています。

田中作次RI会長は、朋友ロータリアンの皆さん、ロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念です。奉仕を優先することで、自分よりも他者のニーズが優先され、人々が抱える困難に対し、深い同情の心が生まれます。自分の時間やリソースを惜しみなく与え、新しい考え方に対してもさらに心を開くことができます。他人を変えようとするのではなく、すべての人やものから学ぶことがあると認識することです。

奉仕を通じて、私たちは互いの違いに対して、寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになるのでしょう。そして、もっと相手を理解し、あらゆる人の中に善を見いだすことができるでしょう。こうした理解から生まれる他者への尊重の気持ちが、平和な暮らしをもたらすの

だと思います。

今年度「奉仕を通じて平和を」の精神をもって、ロータリーの目標である、平和な世界に向けて邁進していただくよう、お願ひ申し上げますと述べています。

以上、3名のRI会長でした。

後藤 健二 幹事

■会務報告

①RI第2500地区 地区大会開催のご案内	
<大会1日目> 日時 10月5日(金)	
・記念親睦ゴルフ大会 8:00～ 北見カントリークラブ	
・記念親睦パークゴルフ大会	
13:00～ 北見市川東河川敷コース	
<大会2日目> 日時 10月6日(土)	
・登録受付 9:00～ 北見市民会館	
・本会議 10:00～15:00 (12:00より1時間昼食休憩)	
・基調講演 15:15～16:30	
・記念懇親会 18:00～19:30 ホテルベルクラシック	
<大会3日目> 日時 10月7日(日)	
・登録受付 8:30～ 北見市民会館	
・特別記念講演 9:00～10:30	
・本会議 11:00～12:00	
②帯広南RC、移動例会開催のご案内(友好の森整備)	
日時 9月24日(月)午前11時 場所 帯広の森	
③帯広西RC、夜間例会開催のご案内	
日時 9月27日(木)午後6時30分 場所 北海道ホテル	
④帯広北RC、移動例会開催のご案内	
日時 9月28日(金)午後1時 場所 十勝毎日新聞社	
⑤帯広RAC、例会開催のご案内	
日時 9月20日(木)午後7時 場所 ホテル宮崎	
内容 Now or Never (国際奉仕委員会担当)	

■新会員紹介

会員増強委員会

■委員会報告 米山功労者及び米山功労クラブ表彰

石神 美代 米山記念奨学委員長

米山功労者第11回メジャードナー 加藤 維利 会員

米山功労クラブ第36回 帯広ロータリクラブ

ロータリー米山記念奨学会感謝状 讀岐 武 米山記念奨学会地区委員長



・出席報告

9/19例会の報告 会員総数86名 内免除会員5名 出席者数 59名
9/5例会の報告 メーカップを含む出席者数71名 出席率85.54%

・ニコニコ献金

9/19

加藤 維利 会員

米山の表彰を受けました、ありがとうございます。

合田 優桂 会員

妻がでかでかと、勝毎さんに出てしましました。11月のリサイタルでピアノを弾きます。

三浦輝世典 会員

今日は娘の誕生日です。例会と重なったので、気持ちよくニコニコします。

三浦 啓徹 会員

本日、新入会員卓話をさせて頂きます。ありがとうございます

進藤 敦史 会員

本日テーブル100%出席となりました。テーブルマスターとして心より、感謝申し上げます。ありがとうございます。

■お誕生祝い 高原 淳 会員

■ご結婚祝い 下山 正志 会員 高原 淳 会員

■次週プログラム予定

9月26日(木)「ライラセミナー報告会」

(新世代奉仕委員会)



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリーダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30～13:30

- 創立 / 昭和10年3月15日
- 事務局 / 帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033
- 発行 / クラブ広報
- 委員長 / 太田 隆博・副委員長 / 藤森 裕康
- 委員 / 中森 保・山本昭一郎・麻生 幸雄・阿部 幹男・加藤 恒一・三浦 啓徹
- ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和25年12月19日

TEL0155-24-1234